

ムラタのコンピタンス

それぞれの強みを練磨し、つなげることで総合力を高めていきます。

売上のほとんどをグローバルマーケットにおける高シェア製品で構成しているため、幅広い業界の多くのお客様とコミュニケーションをする機会があり、先行してお客様のニーズを引き出すことができます。ムラタの強みは、グローバルな販売ネットワーク、技術開発力、モノづくり力、供給力。これらの要素が連携しあうことで、総合力を高めていきます。

コア・コンピタンス CSとESがドライブするイノベーション

「文化の発展に貢献すること」これは、ムラタのミッションであり、ムラタはこのために存在しています。このミッションを従業員全員で実現していくために、「CSとES」を経営における大事な価値観としています。ムラタにおけるCSとは、「お客様が認めてくださる価値を創造し、提供すること」、ESとは「仕事を

通じて従業員一人ひとりがやりがいを感じ成長し続けること」。これらを、日々の仕事の中で実現できる企業でありたいと考え、実践しています。



コア・コンピタンス



社是制定後の組織文化に対する取り組み

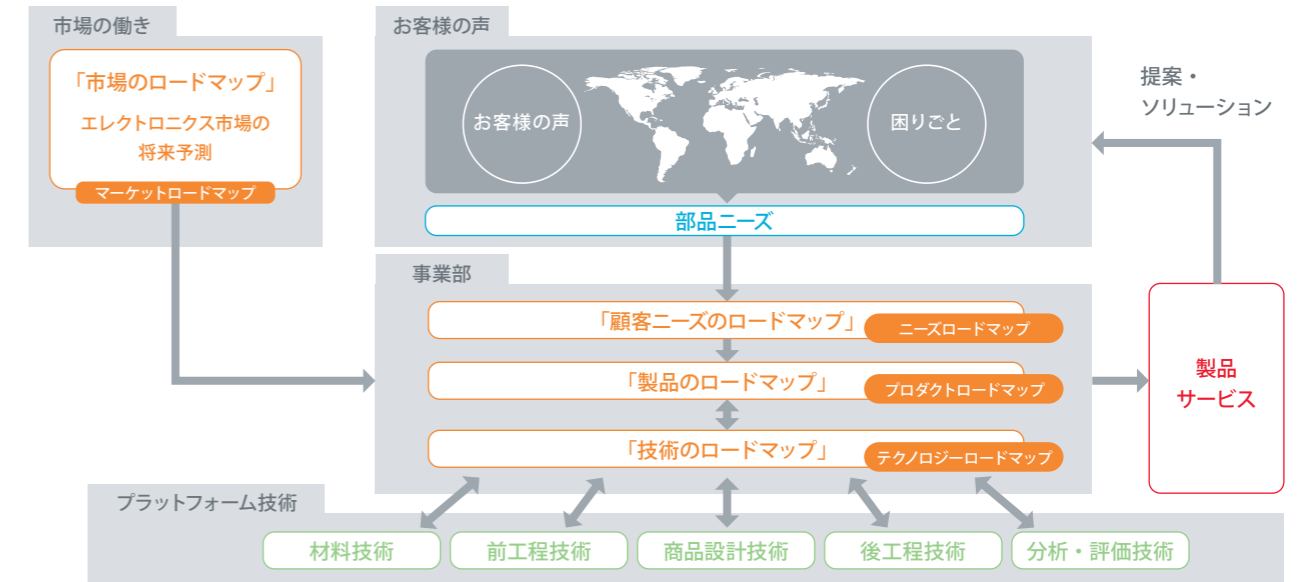


日本、アジア、南北アメリカ、ヨーロッパ、世界中のどこでも、ムラタのサービスと製品を提供できるネットワークがあります。“全員マーケティング”を合言葉に、グローバルなネットワークを活かし、お客様のニーズをどこよりも早く引き出し、一人ひとりがお客様への提供価値最大化を実践しています。

マーケティング力を活かしたロードマップの策定

5G時代におけるIoTや自動運転、AI等の新技術は個々の電子機器だけでなく、交通システムや都市、そして社会全体を変えていきます。ムラタは、変化の大きい事業環境においても顧客価値を提供し続けるために、販売、マーケティング、開発、生産の連携を強め、顧客ニーズに最適なソリューションを先読みして提供する活動を強化しています。その活動のひとつとして、4つのロードマップを策定しています。営業本部が、大きなマーケットの流れを読み取り、マーケットロードマップを作成し、各エリアの販売マーケ

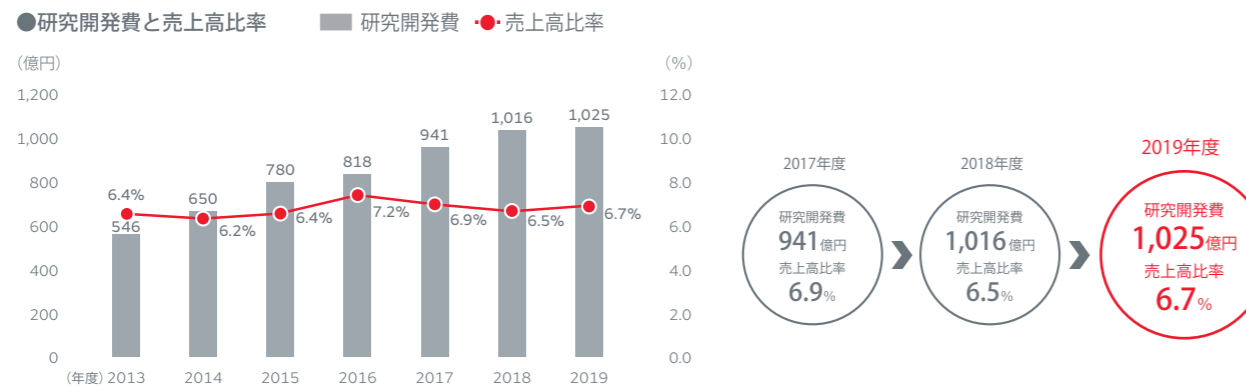
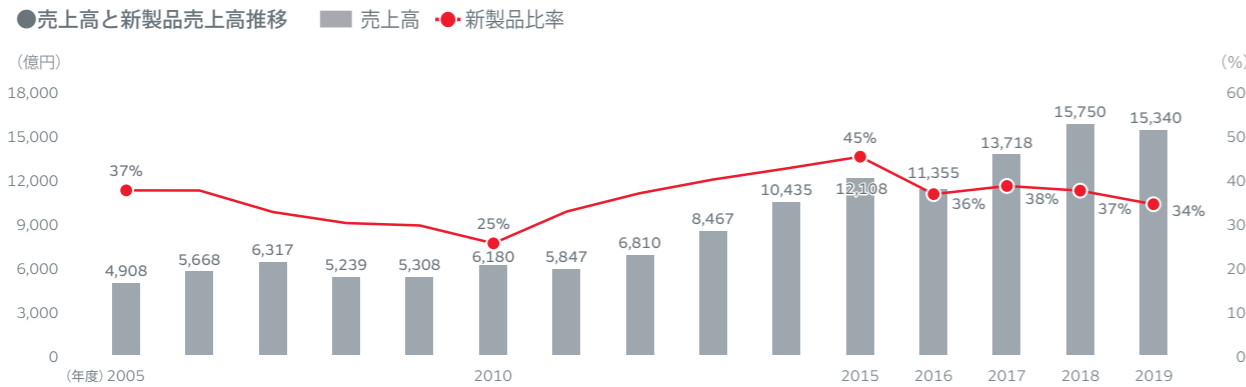
ティング部門と事業部の販売促進部門がマーケットロードマップと中長期的な顧客ニーズを融合し、ニーズロードマップを描きます。それを開発部門でプロダクトロードマップ、テクノロジーロードマップへとつなげています。これらのロードマップを毎年改定し、研究開発と製品開発につなげています。またロードマップをもとに、お客様に最高の技術サービスを提供する商品技術は、新製品開発時にはお客様と最前線で向き合い、細かなニーズを設計や開発部門に反映させながら、製品として仕上げていく役割を果たしています。



ムラタのコンピタンス

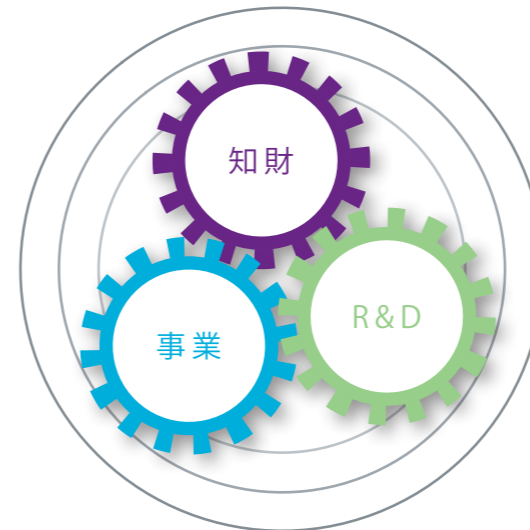
コンピタンス 2 継続的な投資による製品開発と蓄積される知的財産

材料から製品までの一貫生産体制を構築しているムラタでは、材料技術、基盤技術などを独自に開発し、他社にはないノウハウを蓄積しています。継続的な技術開発投資により、製品の差別化を図り、ムラタの大きなコンピタンスとなっています。



知的財産の蓄積

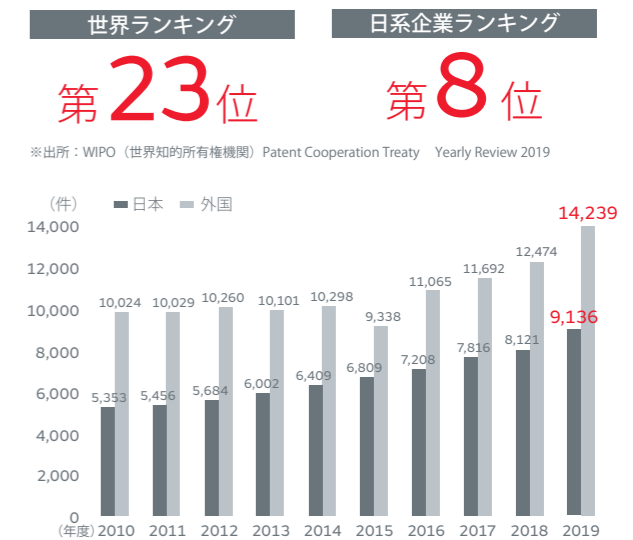
ムラタでは、知財戦略を事業戦略・開発戦略の一部であると考えており、事業戦略・開発戦略に基づいた知財戦略・知財活動を推進しています。各事業部・開発部門には知財活動を推進する責任者およびパテントリーダーを設定しており、知的財産部と協力しながら、責任者およびパテントリーダーが中心となって知財活動に取り組んでいます。また、知的財産に関する階層・職能教育、ワークショップ、パテントフォーラムなどのさまざまなイベントを通し、知財マインドの醸成を行っています。



ムラタの保有特許件数の推移

保有特許件数は日本および海外ともに年々増加しています。その要因は、M&Aによる技術領域の拡大で出願数が増加していること、また特許譲渡分が加算されていることにあります。また、海外での出願数が増加しているのは、海外売上比率の上昇とともに、外国出願を積極的に行っているためです。外国出願を進めるときには、PCT出願を活用して出願国の見極めを行い、費用対効果を考慮した外国出願を行っています。

国際出願 (PCT) ランキング



コンピタンス 3 強いモノづくり力に支えられたタイムリーな供給

すべての技術がまっすぐに市場とお客様につながっています。ムラタは、材料開発、プロセス開発、製品開発、生産技術開発を自社で行っており、これらを垂直統合していること、グローバルで分散生産を行っていること、また業界で最大の生産能力を有していることから、スピーディーかつタイムリーにお客様への価値提供を実現しています。

